

Ⅳ 小集団での授業研究会

Ⅳ 小集団での授業研究会

C中学校

C中学校では、授業研究会を国語科、数学科、外国語科の教員で構成されるグループ①、社会科、理科の教員で構成されるグループ②、技術・家庭科、音楽科、美術科、保健体育科の教員で構成されるグループ③の三つに分けて組織しています。

グループ①

国語科 数学科
外国語科

グループ②

社会科 理科

グループ③

技術・家庭科
音楽科 美術科
保健体育科

10月にはグループ①の授業研究会が行われました。グループ①の数学科教員が授業者となり、国語科・数学科・外国語科の教員が研究授業を参観して、その後授業協議会が行われました。



授業協議会の様子①



授業協議会の様子②



授業協議会の様子③



グループ①国語科教員の発言より

「言葉で説明しよう」と先生が言ったとき、生徒から「言葉嫌い」というつぶやきがありました。国語科で言葉を使って表現することをもっと積み重ねていくことも大切だと思いました。

子どもの姿から**自分の授業改善のポイント**を見いだしていますね！



C中学校では、校内研究主題の一つに「ICT活用」を掲げています。そのため、10月のグループ①の授業研究会では教師用端末や生徒の1人1台端末の活用が提案されました。その成果をグループ②③の教員に広げるために、校内研究主任は、職員室の時間割黒板を活用しました。1人1台端末を活用する授業については、職員室の時間割黒板に「iPad」の札が貼られているので、その時間は他教科や他学年の授業を参観しようと教員に働きかけをしました。そのことにより、空いている時間に互いの授業を**自主的に参観する教員の姿**が見られるようになり、小集団でのICT活用に関わる学びが他グループの教員の学びへとつながりました。

	1 A	1 B	2 A	2 B	2 C	3 A
1	英	国	道			
2	道		英	社	数	体
3	体	数	理	英	国	理
4	国	英	体	国	社	数
5	数	音	社	体	英	社
6	音	社	国	数	理	美



職員室の時間割黒板



Ⅳ 小集団での授業研究会

Ⅳ 小集団での授業研究会

C中学校

C中学校では、10月の授業研究会の後、一人ひとりの教員が、授業実践を積み重ねました。そして、11月には、グループ①②③で3会場に分かれて同時に授業研究会が実施され、10月のグループ①授業研究会の成果を生かして各グループで更に学びが深められました。

グループ①授業研究会

国語科 数学科
外国語科



国語科の研究授業



グループ①の教員による協議

グループ②授業研究会

社会科 理科



社会科の研究授業



グループ②の教員による協議

グループ③授業研究会

技術・家庭科
音楽科 美術科
保健体育科



家庭科の研究授業



グループ③の教員による協議



C中学校
校内研究主任

小集団での授業研究会は、時間の設定や調整が全体会よりも比較的容易であり**研究会がもちやすい**ところがいいところです。

10月のグループ①の授業研究会では、**各分掌や教務主任が連携**して時間割の調整が行われました。そのため、グループ①の教員が研究授業や協議会に参加し、学び合うことができました。

小集団での研究会を実施することで、授業づくりについて職員室で話す機会が自然と多くなり、**みんなで授業をよくしていこう**という**雰囲気**が高まりました。

小集団での学びがその集団だけで終わってしまうのではなく、**他のグループの教員に広げる**ための校内研究主任のはたらきかけが大切です。職員室の黒板の利用の他にも、授業の様子を動画に撮って共有するなどの工夫もされていました。

